

福岡訪問リハ研究会 議事録

参加施設

1. 那珂川病院
2. 大森整形外科医院
3. 白十字病院
4. 千鳥橋病院
5. 原病院
6. 聖和記念病院
7. 大木整形リハビリ医院
8. 朝倉健生病院
9. たたらリハビリテーション病院
10. 誠愛リハビリテーション病院(訪問看護ステーション誠愛)
11. 西福岡病院
12. 福岡徳洲会病院
13. 中村循環器科心臓外科医院

1. 症例検討会

担当：たたらリハビリテーション病院

検討内容：OPCA 罹患者の ADL 上の問題、予後予測を踏まえてのリハ・環境設定

- 誤嚥・骨折により容易にレベルダウンが予測される。
- コミュニケーション手段(筆談含む)の確認と確立が必要。
- 奥様の精神状態のフォローも必要。
- 転倒時または最終的に誰が・どこが面倒をみるのか？について要検討。

2. 介護保険と医療保険のダブル改訂に関して

<現在、項目として挙げられている検討課題>

○Dr.の指示について

月1回から3ヶ月1回へ変更。

看護ステーションは(現行)3ヶ月1回から半年に1回へ変更。

○訪問リハビリ時に訪問介護スタッフの同行可能。算定可能。

実際に直接指導が可能となり、3ヶ月に1度の頻度で算定も可能。

○サテライト

条件付であるも拠点を別に持つことができ、活動範囲を拡大する事が可能となる。

○状態悪化に関して

訪問リハビリ利用者が状態悪化された場合、退院後3ヶ月以上経過していても状態悪化に対する短期集中的な介入として加算が認められる可能性あり。ただし、(算定期間・状態など)条件が細かくなると考えられる。

○医療保険から介護保険への移行

現行では介護保険認定がおりのまでの期間、1ヵ月間であれば医療保険での訪問リハビリが認められている。改訂案では結果が出るまでの期間、2ヵ月間は医療保険での訪問リハビリが認められるようになる。

○今後の予測

短時間のデイケアなどに対して待遇が良くなってきている傾向がある。訪問リハビリの対象としても重症化してくる可能性高い。

3. 連絡事項

○たたらリハビリテーション病院・千鳥橋病院で訪問リハビリのSTを開始予定。

摂食・嚥下の関わりとしてNs.の同行が必要なのか。

リスク管理などについて他事業所ではどうしているか。

次回は症例検討はなしで、訪問看護ステーションいちばん星のOTから前回の症例検討後の報告をして頂く予定。